

各社コメント

■ドコモ 常務執行役員 谷 直樹

「ドコモは O-RAN 準拠の製品が広く普及することで、自由度の高いネットワークの構築と、お客様のニーズに沿う 5G サービスの提供が行えると考えています。今回の NEC とサムスン電子の開発した新装置にてマルチベンダー相互接続を実現できたことは O-RAN によるエコシステム拡大を示す重要なステップです。ドコモは、引き続き業界のパートナーの皆様とともに、RAN のオープン化、5G サービスの推進に取り組んでいきます。」

■NEC 執行役員常務 河村 厚男

「今回、NEC がサムスン電子と連携して、O-RAN Alliance 仕様に準拠した基地局の開発とマルチベンダー接続に成功することができ、大変嬉しく思います。今後もドコモの 5G ネットワークの発展に貢献するとともに、ここで得たオープン RAN の知見を活かし、グローバル市場への 5G ネットワークの拡大を推進して参ります。」

■サムスン電子ジャパンのネットワーク事業本部長 常務 岩男 恵

「ドコモ、NEC と連携してサムスン電子の 5G ネットワークソリューションの提供と O-RAN による相互接続のサポートをできてうれしく思っている。今回の連携を通じて、5G のトランスフォーメーションに参加し、5G を日本のユーザーにより近く提供できることを期待している。」